

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
こども療育センターきりと		年 月 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	1		特にありません	今後はお子さんに合わせて、訪問先と協議しながら進めてまいります。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1		対応できる専門職を確保できるとなおよいと思います。	事業所としてできる範囲で対応してまいります。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1		業務日誌を活用し、振り返りを行っています。また、打ち合わせ等で話し合いをしています。	今後も振り返りをおこないながら職員間で話し合いをしていきます。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1		個別療育の中で保護者の思いを聞きとり支援について話し合いをおこなっています。	保護者の意見を真摯に受け止め、改善に取り組んでまいります。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1		専門職と意見を話し合いながら改善に努めています。	今後も振り返りをおこないながら業務改善に努めてまいります。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1		第3者評価委員の意見を受け、業務改善につなげています。	今後も外部の方の意見を伺いながら業務改善に取り組んでまいります。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1		法人主催のきりとセミナーやサービス向上委員会主催の勉強会、又は外部の研修会に参加することができています。	今後もできる限り研修の機会を設けてまいります。
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	1		利用する前に保護者からお子さんの様子を聞き取り、個別支援計画を作成しています。	お子さんの様子をできるだけ丁寧に保護者に聞き取り、個別支援計画を作成していきます。
	9	保育所等訪問支援計画を作成するには、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1		お子さんの支援にあたる職員間で個別支援計画について意見を聞き、情報共有をしています。	訪問時の振り返りや毎月の会議の中で意見交換をし共有を深めていきます。
	10	保育所等訪問支援計画を作成するには、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1		訪問先での課題を訪問先職員と連携して対応しています。	お子さんにとって何が最優先されることなのかを訪問先での様子から検討いたします。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1		個別支援計画に基づき、目標を設定し取り組んだ結果を情報共有しています。	意見交換をしながら情報共有してまいります。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1		お子さんの様子や支援者の対応等を記録し、支援をおこなっています。	今後も訪問先でのお子さんの様子に合わせて対応してまいります。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	1		個別支援計画には、お子さんご本人だけでなく訪問先のご意見も含めて作成しています。	今後もそれぞれのご意見を伺いながら個別支援計画を作成していきます。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1		訪問後に支援の様子を共有しています。	お子さんの様子に合わせて必要な対応をしてまいります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1		現在は訪問支援員は一人のため、実施後について報告しています。	今後も丁寧に報告をしてまいります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1		現在は訪問支援員は一人のため、実施後について報告しています。	今後も丁寧に報告をしてまいります。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	1		訪問先の活動に合わせて、対象のお子さんを支援しています。	今後も訪問先を尊重しながらも必要な支援をおこなってまいります。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	1		支援後は必ず記録をし、改善に繋げています。	今後も改善に繋げてまいります。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	1		両者とのモニタリングをおこない、必要な支援を見直しています。	今後も必要な支援をおこなってまいります。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1		サービス担当者会議が開催された場合は、相談員、児童発達支援管理責任者、お子さんの支援にあたる職員が参加しています。	お子さんの様子が伝えられるように職員間で共有し、サービス担当者会議に参加していきます。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1		お子さんを取り巻く関係機関と情報共有して連携をしています。	今後もお子さんを中心に関係機関と同じ方向を見ながら情報共有していきます。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1		移行する場合は、移行支援計画を作成し、移行先の関係機関と情報共有をしています。	お子さんのスムーズな移行のために関係機関と情報共有をしていきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1		質の向上を図るために児童発達支援事業所と情報共有しながら専門職同士で意見交換をしています。	今後も意見交換をしていきます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1		保育所等訪問支援連絡会に参加しています。	今後できるだけ連絡会に参加をして情報交換をまいります。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	1		個別療育や電話での報告等でお子さんの様子について共有しています。	今後も機会があるたびに共有してまいります。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1		個別療育の中で保護者の思いを聞きとり支援について話し合いをおこなっています。	今後も家庭と連携しながらお子さんの発達を促していきます。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1		利用の契約の際に説明をおこなっています。	わかりづらいこともありますが、できるだけ丁寧に伝えていきます。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1		事前に説明をおこなっています。	わかりづらいこともありますが、できるだけ丁寧に伝えていきます。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1		個別療育の様子を含めて面談、モニタリング時に保護者の思いやお子さんの姿を話し合いながらおこなっています。	保護者の思いを聞きながら思いを理解し一緒に考えていきます。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1		個別支援計画の説明をおこない、保護者からの同意を得ています。	今後も個別支援計画の説明と同意を頂けるように対応していきます。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1		個別支援計画の説明とモニタリング等年2回面談を設けています。必要に応じて適宜面談をしています。	必要に応じて今後も対応をまいります。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1		保護者同士の交流する機会は事業所にはないが訪問先では交流をしています。	必要に応じて対応していきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1		保護者からの相談があった時は、上司へ報告し必要に応じて面談を設けています。	今後もお子さんだけでなく、保護者の方のお気持ちを受け止めていきます。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		1	今後検討いたします。	今後検討いたします。
訪問先施設への説明等	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1		個人のファイルは書庫に保管され、鍵がかかっているようにしています。	今後も個人情報の取り扱いには細心の注意を払って対応していきます。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1		お子さんにはそれぞれの課題に合わせた配慮をしています。保護者に対しても必要に応じて文書でお渡ししています。	それぞれに合わせた情報伝達の工夫をまいります。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1		必要に応じて相談に対応しています。	今後もコミュニケーションを最優先に取りながら対応をしていきます。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1		その都度担任の先生とカンファレンスをおこなっています。	丁寧なカンファレンスをおこなっていきます。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1		実施後には保護者へ連絡し、様子や課題について共有しています。	今後も丁寧に対応していきます。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1		個人情報は必要に応じてその都度保護者の同意を得てから情報共有をしています。	今後も保護者の同意を得ながら対応してまいります。

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1		必要に応じて助言をしています。	今後も丁寧に助言をしていきます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1		職員間ではマニュアルを活用し対応しています。保護者に対しては周知していません。	それぞれのマニュアルについては保護者へ情報として周知していきます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1		安全計画の項目に合わせて職員間で周知し、必要な訓練や研修等をおこなっています。	お子さんの安全を守るためのマニュアルとして今後も計画的に研修等を実施していきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1		ヒヤリハットや事故報告書を作成し、事故の原因、今後の対応等についてその都度検討し記録しています。	今後も過去のヒヤリハットや事故報告書を基に職員間で内容の検討や気づきを促し、自分事に置き換えて考えていく機会を作っていきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1		虐待に関する研修や適切な支援を職員が振り返り客観的に捉えられるように話し合っています。	必要な研修の機会を確保し、職員間で話し合う機会をできるだけ設けていきます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1		ひとつひとつの行動が身体拘束になっているかどうかを話し合っています。適切な支援が何なのか話し合っています。個別支援計画には手つなぎ等も含めて身体拘束にあたることを記載し、保護者へ説明しています。	